

やまぐちの 文学再発見

開催日 平成28年 7月23日(土)、7月30日(土)、8月6日(土)

【第1回】美東センター 大会議室

7月23日(土) 10:00~11:30

山口の文学・近世と近代

—田上菊舎尼と上野さち子—

山口県立大学 名誉教授 福田百合子

山口県田耕(現:下関市豊北町田耕)出身の菊舎は、江戸時代の女性としては珍しく旅に明け暮れ、女芭蕉と呼ばれました。本学教授・郷土文学資料センター初代所長・故上野さち子先生は俳句実作者であると同時に、秀れた菊舎研究者でもありました。女性の生き方も含め、二人の世界を語ります。

【第2回】秋吉公民館 大会議室

7月30日(土) 10:00~11:30

国木田独歩とやまぐち

郷土文学資料センター研究員 加藤禎行

国木田独歩は、日清戦争後の文壇で活躍した明治期の小説家のひとりです。今回は、官吏であった父親の転勤に伴って山口市や柳井市で暮らしていた独歩の山口時代、代表作として知られる短篇小説「武蔵野」の文学史的な位置づけ、そして国木田独歩の短篇小説に出て来るやまぐち、の3点を軸にお話します。

【第3回】美祢市民会館 大会議室

8月6日(土) 10:00~11:30

『平家物語』入門

郷土文学資料センター長 稲田秀雄

『平家物語』は、山口県の壇ノ浦も舞台となっている日本中世文学の代表的作品ですが、本当はどのような物語なのでしょう。おおまかな内容はもとより、多くの本があること、成立事情、そして琵琶法師のことなど、一般にあまり知られていない謎と魅力についてお話します。

◆定 員 50名(先着順)

◆受講料 無料

◆申込方法 電話、FAX、ハガキまたは電子メールで住所・氏名・電話番号を下記申込先までお知らせください。

◆申込締切 平成28年7月8日(金)

◆受講通知 講座開始までに、山口県立大学から各自へお知らせします。

全講座を受講された方には、修了証書を授与いたします。

【お申込み・お問い合わせ先】 〒759-2292 美祢市大嶺町東分 326-1

美祢市教育委員会 生涯学習スポーツ推進課

TEL:0837-52-5261 FAX:0837-52-2562

メールアドレス: shosupo@city.mine.lg.jp